

農学委員会 農業経済学分科会 (第24期・第5回) 議事要旨

日時：令和2年9月16日(水) 15:00~17:00

場所：オンライン Zoom

出席者：小田切委員、清原委員、小山委員、櫻井委員、生源寺委員、立川委員、中嶋委員、新山委員、吉田委員、納口委員

欠席者：なし

議事：

1. 課題と経緯 小田切委員

・第24期最後の農業経済学分科会を開催する。本日の議論の内容は一人について3~5行くらいにまとめて「メモ」という形で残し、次期25期に申し送りたい。

・本日の審議課題は、大きくは2つで、「統計」と「個別企画調査」について、前者は立川委員、後者は清原委員にご報告頂く。その後、全委員に発言を頂く。

2. 公的統計をめぐる論点 立川委員

・これまでの分科会における議論をまとめて、統計政策、最新のデータ化技術、研究手法の高度化への対応、統計データの選択・集中傾向とその含意、データの性質や扱いに関する基本的考え方の整理、公共財としての蓄積方法、新たな統計データの提案、農林統計の再評価、大学と農林統計部局との連携の在り方などの諸点について論点を整理した。

3. 農業経済学の調査と調査倫理 清原委員

・農業経済学に隣接する研究分野、他分野での状況

他学会における投稿規定への倫理的配慮の記載、他学会での会員への支援体制、日本学会会議での議論、民間調査機関に見る調査倫理

・農業経済学研究が置かれた状況

隣接研究領域への論文投稿の際に問題が表面化、組織内の倫理審査委員会の有無による格差など

・分科会として今後検討すべき論点

4. 委員からの提言 全委員

5. 今後の予定

本日の議論の概要を「メモ」としてまとめて残す。